

共有し、考え、発信する。三芳のICT教育。

授業が、変わる。

ICT教育で子どもの可能性を引き出す新しい学の時代へ——。ICTの活用を進める町内小中学校の今に迫ります。



「ボードを叩く音が響く
藤久保中学校の教室。ICTを導入した授業では、

先生からの投げかけに対して、一人ひとりが端末に意見を入力し、個人の端末や電子黒板で共有。意見の違いを話し合い、学びを深めます。

「実際に導入して感じるメリットは、情報共有をするときの時間的な早さです。」そう話すのは、GIGAスクール担当の川崎先生。これまで、授業中で生徒への出題で終わっていたものが、回答の共有、意見交換まで終えられ、学びを深められるようになりました。

ICTで広がる世界

「生徒が自分の考えを、班を越えてクラス全体、あるいはより広く発信・共有できるのも大きな強みです。」と川崎先生は続けます。子どもが意見を発信する機会が増え、同時に多様な考えに触れる機会を得られる。ICT活用で子どもたちの世界が大きく広がっています。

ICTが広がる世界は、国内に留まりません。オンラインでの国際交流はコロナ禍においても物理的距離を越えて、子どもたちに異文化理解の機会を与えてくれます。(P5下部)

課外のICT活用

授業中だけでなく、課外でのICT活用も始まっています。唐沢小学校では夏休みには学年に応じてドリル・タイピング練習などタブレットを活用した課題を出題。「タブレットは文房具」を合言葉に休み時間もタブレットを使える環境づくりを行っています。取材に訪れた日も、休み時間の教室には真剣な表情でタイピング練習をする児童の姿が。「将来絶対使うパソコンを普段から楽しく学べて嬉しい！」そう話す子どもたちの瞳は未来への可能性に輝いていました。

前回の実験結果と、先の実験動画から
●●●●●●●●
と考察します！

意見共有・まとめ

では、これまで結果を踏まえて話し合いながら考察をしましょう！

⑤ 考察・意見交換

私はこう思うんだけど...

⑥ 意見共有・まとめ

良かった、合ってた♪画像を見ながらだからわかりやすい！

③ タブレットでも画像を共有

次は考察のヒントになる実験動画を見ます。

④ 動画の共有もスムーズ

前回の実験、入れた試験薬は何色になりましたか？みんなで共有しましょう！

① 前回の実験結果を電子黒板に投影

実験の画像を見ながら確認しましょう！Aは何色ですか？

赤です！

② 実験結果の確認と解説

【理科】実験を行った次の授業。実験結果の共有から行いました。

ICT活用授業ってどんなの？

三芳中学校、萩原先生の授業に潜入！ICTを活用した授業の一例を紹介します。



オランダとのオンライン国際交流を実施

三芳町は東京2020オリンピックオランダ女子柔道チームのホストタウンです。コロナ禍もオランダとの国際交流を継続するため、ICTを活用し、オランダの現地校とのオンライン交流を行います。詳細は後日ホームページ等でお知らせします。



令和3年に実施したオランダ王国大使館職員とのオンライン交流会

事前キャンプの際には選手団の学校巡回で交流しました！



電子黒板

教室の後方からも見やすい大型の75インチ画面で、パソコンと同じように単体でインターネットの検索が可能。カラーでの板書、画像や動画の上から文字などの書き込みもでき、データで保存可。



昇降機能付き

タブレット

Chromebook。起動が早く、快適に動き、防滴設計のキーボード、インカメラ、アウトカメラを装備しています。机からの落下や屋外授業での使用に耐える堅牢性、耐久性があります。



大車に使うってね！

GIGAスクール導入機材

各学校に導入された機材を紹介します！